

なきごえ



1985

1

大阪市
天王寺動物園協会



「開園70周年を迎えた天王寺動物園」

大阪市長 大島 靖

新年あけましておめでとうございます。今年で天王寺動物園は、開園70周年を迎えることになりました。

開園以来、動物園の充実をはかり、今日では、当初に比べ、面積で4倍の10.4ヘクタール、展示動物数は、7倍の1200点と規模も大きくなり、日本有数の近代的動物園として、市民の皆様から、身近な行楽地として親しまれているところです。

天王寺動物園では、開園以来、世界14か国と動物交流を行い、動物を通して世界の国々と友好親善を深めてまいりましたが、

特に昭和45年に開催された日本万国博覧会を記念して、参加国からインドゾウ、エチオピアライオン、キーウイなどが贈られ、以来、動物交流が、盛んに行われるようになりました。

世界各国からやって来た動物親善使節のなかには、日本では、当園でしか飼育されていない珍鳥キーウイがありますが、夜行性動物であるため、日頃、皆様にご覧いただく機会が少なかったのですが、このほど待望の夜行性動物舎が完成し、今年1月15日オープンすることとなりましたので、間近にその活動する姿をご覧いただけることとなりました。

この夜行性動物舎には、キーウイをはじめハリモグラやモモンガといった夜行性動物17種61点を展示しますので、日頃見ることが出来ない夜行性動物を心ゆくまで観察していただけることでしょう。

当園では、動物を通しての国際親善ばかりでなく、日頃から皆様に親しまれる動物園づくりに取り組み、春と秋には、お子さん達からお年寄りまで楽しんでいただける動物園まつりの開催や、夏休み期間中には小学生を対象に、動物とのふれあいを通して動物の勉強をしていただくサマースクールの開催など、手作りの催物を数多く開催しているところです。

夜行性動物舎と同時に完成した、100人収容の講義室を備えるレクチャールームも、各種催物の場として活用をはかります。

この夜行性動物舎とレクチャールームのオープンには、天王寺動物園をさらに魅力のあるものとし、開園70周年を迎えた記念すべき昭和60年の年頭を飾るにふさわしいものと自負しています。

動物園を訪れる人達が、動物とのふれあいによって楽しみながら学び、また、ますます複雑化する市民生活のひとつを無心に遊ぶ動物達をご覧いただき、心に安らぎを求めていただければ幸いです。

天王寺動物園が、自然とふれあう憩いの場として、市民の皆様にも今後ともご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

昭和60年 元旦

なぎごえ1月号もくじ

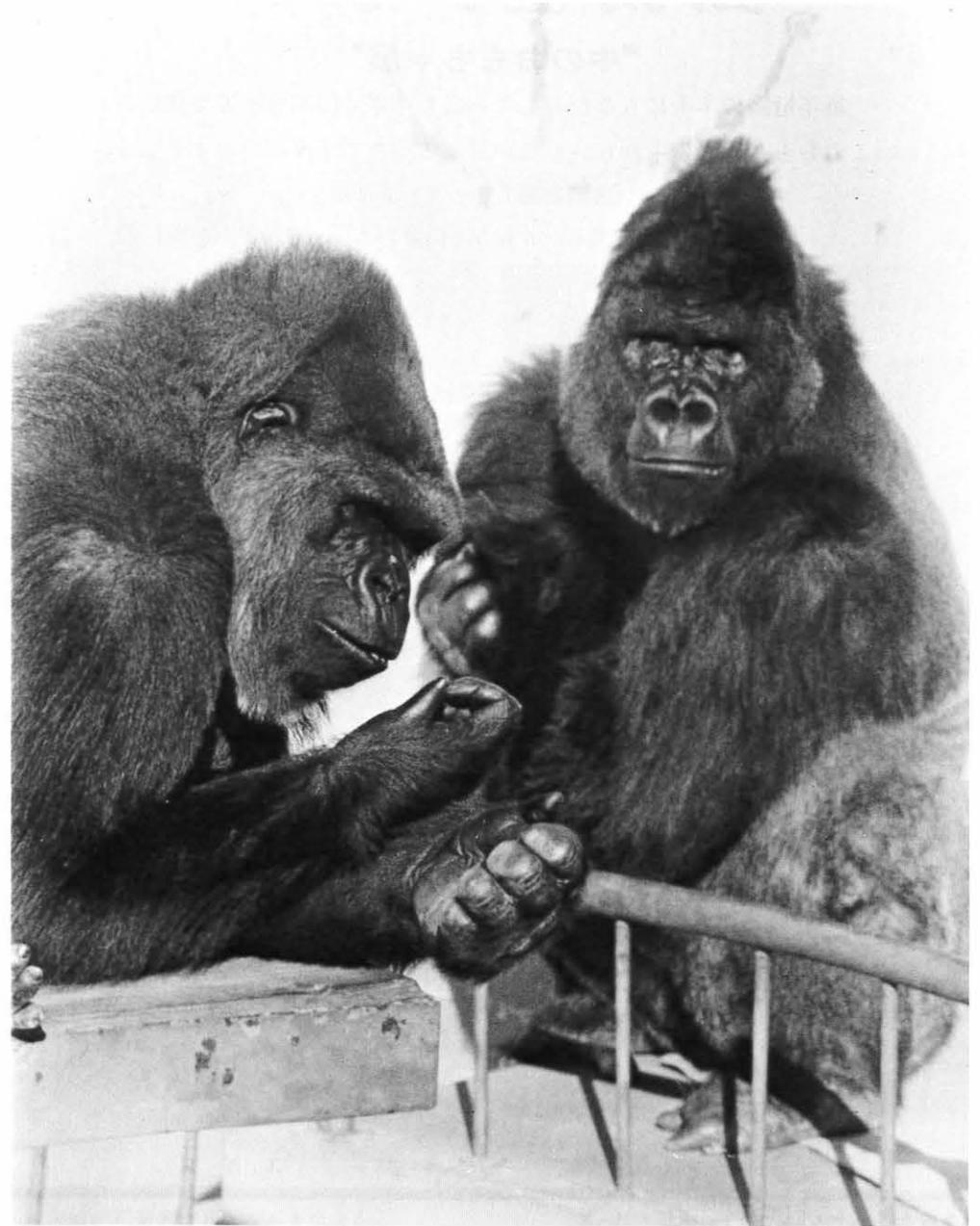
市長あいさつ	2
“おー寒む”	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
牛にちなむ話	6・7
日本の諺・成句の中の「牛」	8・9
動物なんでも相談室 ⑧	10
動物園ニュース	11

表紙の写真説明

“コビトコブウシ”

その名のとおり肩のところに脂肪のかたまったこぶがあるのが特徴です。聖牛として有名なコブウシよりもさらに小形の種で、家畜の牛の中でも最も小形のものの一つです。

(撮影：森本 委利)



“おー寒む”

寒い冬はこれにかぎる！とばかり陽なたぼっこをするゴリラたち。コンクリートの上は冷たいので木の台の上ですわったり、与えられた麻袋をおしりに敷くところはなにかほほえましい感じです。

(撮影：樽本 勲)

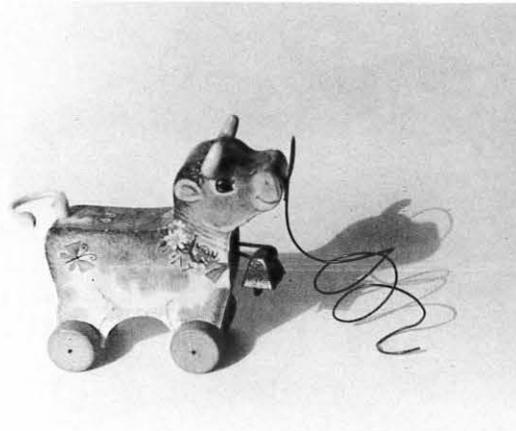
動物園グラフ

“牛のおもちゃ展”

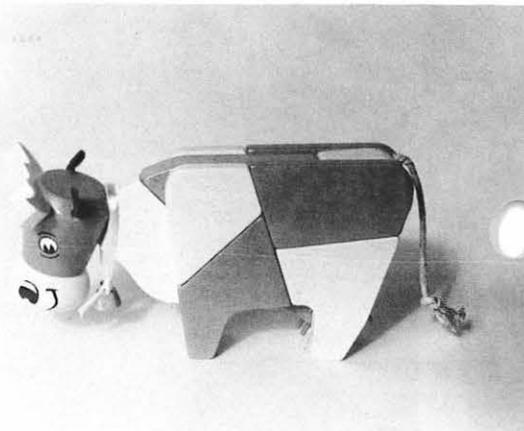
毎年恒例のエトにちなむおもちゃ展も今年で20回目を迎えました
このおもちゃ展の中からいくつか見どころをご紹介します。

(展示期間1月2日～1月31日)

[出品：おもちゃの動物園長 吉田平七郎氏]



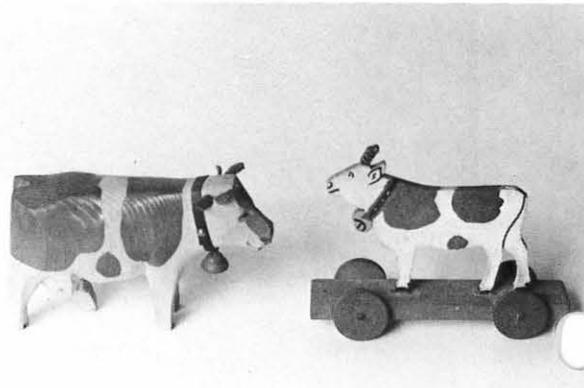
アメリカ



ドイツ



インドネシア

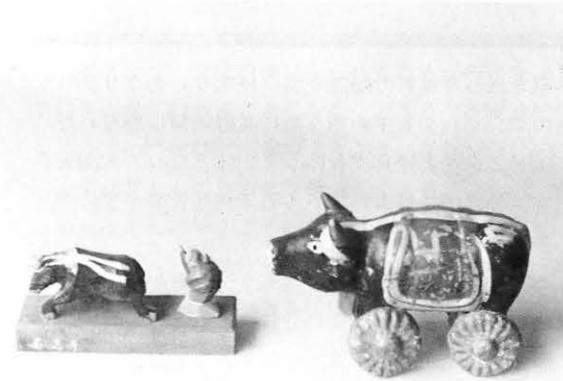


スイス

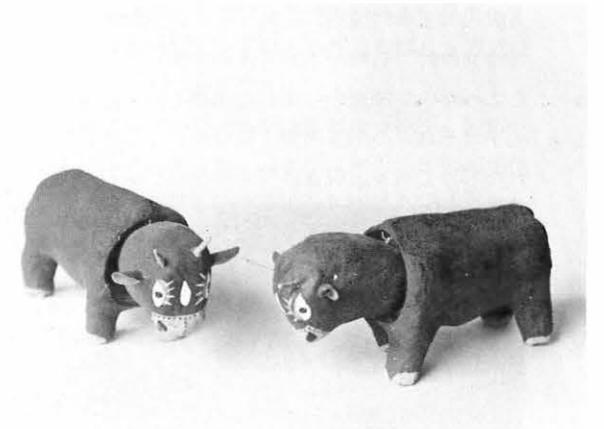
11・12月の動物園日記

- 11/11. タスマニアデビルの食欲は良好です。
- 11/12. トラの子にワクチンを接種しました。
- 11/13. 人工哺育中のマントヒビに離乳をはじめさせました。
- 11/14. ホッキョクグマの定期検便を行ないました。
- 11/16. タスマニアデビルのペットネームが公募によって決まり、オスはクロペー、ダイスケ。メスは、ミミ、スーと命名されました。
- 11/19. 隔離中であったグラントシマウマの雄を運動場に出しました。
- 11/22. オランウータンの雄“ブル”と“サツキ”

- を同居させたところ、すぐ交尾しました。
- 11/23. オオミズナギドリを1羽保護しました。キーウイ3羽の体重測定を行ないました。
- 11/24. ケープペンギンが1羽ふ化しました。カケスの雌1羽の展示をはじめました。また、展示して4年になるカケスの性別チェックも行ないました。
- 11/25. スワローバトが1羽巣立ちました。
- 11/27. 毎日ラジオの馬場章夫さんがタスマニアデビルを取材しました。
- 11/29. サルアパートに暖房材としてのワラ入れをはじめました。クロオオカミが交尾しました。



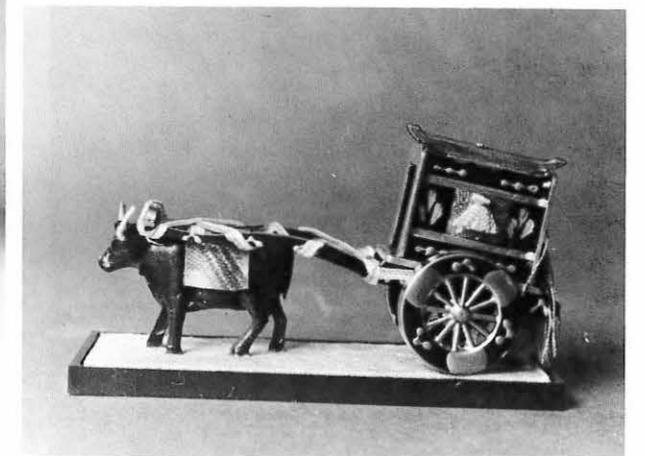
牛にひかれて



沖縄の張子



伏見人形



牛車

- 定例飼育研究会が行なわれました。
- 11/30. クマタカを1羽保護しました。チンパンジーの“サクラ”を“キャンデイ”のいる飼育舎から“洋子”のいる飼育舎に麻酔して移動させました。
- 12/2. 大阪ブルーボランティアズの夜の動物園見学会が開催されました。オオコノハズク、アオバズク、ハリモグラ、ムササビを夜行性動物舎に移動させました。
- 12/3. クロオオカミが交尾しました。
- 12/4. 南園クジャク舎に、風よけのため稲ワラによる風防を作りました。
- 12/6. ショウガラゴ4頭、ヨザル3頭、スローロ

- リス1番、キンカジュウ1番、オオコウモリ5頭が入園、さっそく夜行性動物舎へ入れ、検疫を行なうことになりました。
- 12/8. メンヨウが1頭生まれました。
- 12/9. ブラックバックの雌“イク”が左前足を骨折したので、固定手術を行ないました。アカカンガルーの“ポケット”が袋から自分の子供をおとしたので、袋に再びもどしてやりました。
- 12/10. 昨日、袋に子供を戻したにもかかわらず、アカカンガルーのポケットの子は、外に出て死亡していました。

牛にちなむ話

吉田平七郎

△牛にひかれて善光寺詣りではないが動物園に近く大阪四天王寺の境内に石神堂あり、聖徳太子が天王寺建立の際、石材や木材を運搬するに専ら牛の力にたよったので使役中に倒れた牛達も少くはなかった。太子はそれらの牛を供養するために、ここに建てられたものである。現在は牛が草を食べるので瘡や腫



石神堂

物の治療祈願に参詣する人が多く、牛の絵馬や大小のかなり古い牛の土偶が数々見られる。私は日本における動物愛護史の一ページを飾る動物慰霊碑の元祖に値するものと高く評価している。

△天神様と牛の縁起を北野神社に問合わせると今日天満天神といえば菅原道真公のことになっているが本来は天の神様を祭ったものであったのが平安中期から天神が菅公になってしまったもので、非運な晩



牛乗り天神

年を送った道真の怨霊が雷（神鳴り）となり崇たったので、それをしずめるために北野天神に祭られた。

天神と雷神と道真が合体して一体となり、天満大自在天神は白牛に乗っているのが当然菅公が牛に乗り牛がお使いになったものである。

△その他北野天神縁起にはもう一カ所牛が一步も進まなくなって墓所が安乗寺にきまったとか、生誕が承和12年乙丑6月25日で牛年生れ等と世俗でいうのは薄弱な俗説である。

△郷土玩具に牛乗り天神の外に牛乗り西行もある。富士見西行が盗難除けになっているのがおもしろい。これは西行さんが東国行脚のある夜、人家の軒端をかりて宿泊していたが夜深けて賊がその家の牛を盗み



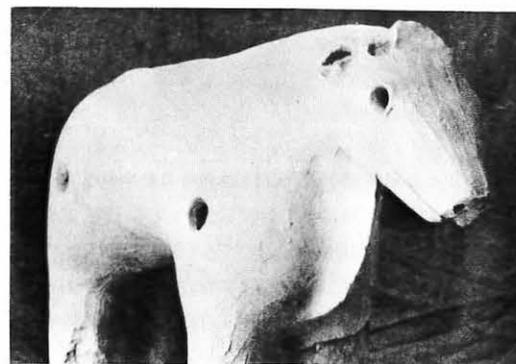
富士見西行

去った。夜が明けて牛がいないのでこの旅僧が盗んだものと疑われ、たたかれようとしたので「われは西行なり、許せ許せ。」と弁解したが「まてと西行なら名高い歌人、一首の歌に十二支を詠めば許すべし。」といわれて即座に西行が「午未、申酉戌（さるとりいぬ）よ早く亥子（いぬ）丑寅（うしとら）ぬさえ卯き名辰己に」と見事に答えたので牛の持主も大いに感嘆し、西行も危うく難をのがれたという。これはとらぬがとられないまじないになり、西行さんが現在ガードマンにまでなってしまったものである。△泥棒除けとは反対に千客万来一度くれば再三来るように縁起を祝う風習が今日も大都会に見られる話。ちょっとした小料理店の敷居の上に盛り塩をしていることがある。昔は寄席などでも見かけたものだ。これは昔唐の国に玄宗皇帝あり後官に美女三千はち

と大げさだが、女達の争いをさけるため、牛に乗り牛にまかせて訪れることにした。ところが毎夜連続して一定の門前に牛が案内するようになりついに妃となり出世したのが有名な揚貴妃である。

彼女は牛の好物をよく知っていて塩を門口に盛りつけておいたのが秘訣であったという。この一事は日中間の文化交流を物語る牛年の話題になる。

△馬は馬づれ牛は牛づれというが馬は戦争の、牛は平和のシンボルで馬の埴輪は多く牛は全国で旧田原村



牛の埴輪

から出土した一点しかない。京都博物館にある。京都といえば都大路を牛車のがんびり歩いていた平安の昔が懐しい。スピードアップが文明でも牛は昔のまま速度を変えない。高村光太郎作115行詩の牛を一読すれば誰でも牛と親友になれる。

私は先年農夫が子牛をつれた母牛で耕しているのを見て子牛の運動にもなるが人と動物が全くひとつ心になりきっている世にも美しい情景だと感嘆した。気は優しく力持ち牛には雄の牛角力あり雌には毎日牛乳を出してくれる母性愛がある。雄は雄らしく雌は雌らしく進化しているのに人間の女は男らしく男は女らしくなっているのが馬鹿らしい。

△牛に学ぶべきことは数々あるが一度食べたものを静かに反芻している。情報過剰時代で取捨選択することなく皆呑みか吹き流しで事物をゆっくり味わい真善美を発見して楽しむ余裕がない。本当の文化は余裕から生れてくる。同時に文化を觀賞するにも余裕がなければ駄目、心身ともにベストコンディションでなければ資格がない。

△岡本太郎原図の近鉄バファローズのマークは素晴らしい。彼は牛年生れであるが日本の象徴天皇陛下も明治34年御誕生の牛年で古稀に詠まれた牛の御製がある。“たゆまずも進むが雄々し道を行く牛の歩みの遅くはあれど”陛下の人柄がしのばれる秀歌の一つで、胸を打つものである。

△牛の角にもアフリカ水牛の最も長いから短角牛からアバーデンアングスのように無角牛に至る変化が見られる。武器とは攻撃するために又同時に護身用になっていて無用の長物ではない。日本鹿には雄だけに馴鹿（トナカイ）には雌雄共にりっぱな角がある。自衛隊とはよく言ったもので牛の角同様の作用をあわせもつ。世界の平和を維持するための安全弁でそれが過度適応でオーバーすれば自滅のもとにもなるから要注意。化石に全滅した大角鹿がある。

△牛のよだれで長びいたが最後はのんびりした話で終



牛石

りたい。大台ヶ原に牛石ヶ原あり、イトザサのじゅうたんを敷いたように広大な平原で神武天皇の銅像もあり、そこに魔物を封じ込めたという伝説の牛石がある。和牛大の自然石で古人にはそれが牛に見え牛石ヶ原の地名ともなったものだ。あたりの苔むした原生林が幻想的な雰囲気を出している。牛年を迎えて人間どもよ、牛に学んでもっとのんびり人生を楽しんでくれと代弁しているかのようだ。

△蛇足ながら牛と闘わせるために作り出された犬がブルドッグであったが現在は番犬で愛玩犬。

(おもちゃの動物園長)

日本の諺・成句の中の「牛」

正田陽一

私たちが日常つかっている成句や諺の中には、牛に関係するものがかなり沢山ある。例をあげれば「鶏口牛後」「牛にひかれて善光寺詣り」「牛馬の如くこき使う」「角をためて牛を殺す」など二三にとどまらない。それだけ牛という家畜が私たちの生活に密接な関わりをもっていたということだろう。

その中のいくつかを選んで、これに動物学的、あるいは畜産学的な説明を加えてみたいと思う。丑年の正月の炬燵での読み物としてご覧いただければ幸いである。

☆ **牛に対して琴を弾ず** いくら説き聞かせても役に立たぬことの意で、「牛に経文」も同義である。

しかし畜産の分野では牛に音を聞かせて管理することも、無いではない。一つは放牧した牛を集合させる場合である。予め鐘の音と飼料給与を条件づけておき、群れを集めるときに鐘をならせば人が走り回らなくても牛が自分から集まってくる。訓練ずみのリーダーの牛の首にカウベルをつければ一層効果的であろう。

もう一つは乳牛に音楽を聞かせてミルクを沢山ださせるという話である。これこそ牛に対して琴を弾ずる訳だが、実際のところ効果のほどは明らかではない。ただ人間の場合でもバックグラウンド・ミュージックを流して騒音を遮断し、気分を落ち着かせるということがある。同様の効果が牛に対しても期待できる訳だが、これは音楽でなくともホワイト・ノイズ（広範囲の可聴音を混ぜた音）でもよい。牛だからモーツァルトが良いなどというのは全く根拠の無い俗説である。

☆ **汗牛充棟** 「牛に汗する」という言葉もある。

家畜は一般に人間に比べて汗をかかない。馬は例外で、よく汗をかきけれども、牛は人間と比べると約1/4 ぐらいしか発汗機能がない。この成句は、あまり汗をかかない牛が汗びっしょりになるほどの重さの本、棟にぶつかるほど多量の書籍という意味である。牛の汗腺は体の前の方にたくさん分布している。また熱帯地方のインド牛はヨーロッパ系の牛より汗腺の発達がよく、皮膚からの体熱放散が大きい。

☆ **牛の涎れ** とぎれずに続く様子を形容した句で「商売は牛の涎れ」などと使う。

反芻動物である牛はよく涎れをたらす。肉用牛である黒毛和種は一日に50~90ℓもの唾液を分泌するという。この唾液が反芻のために食物とよく混和し

嚥下されて第一胃の恒常性を保つのに役立っている。第一胃の中は水分90%、pH 7.5、温度38℃と微生物の生育に適した条件を保っており、この微生物が粗繊維の分解・消化を助けたり、非蛋白態窒素——例えば尿素——を微生物体蛋白にかえて、牛の栄養源となったりしているのである。

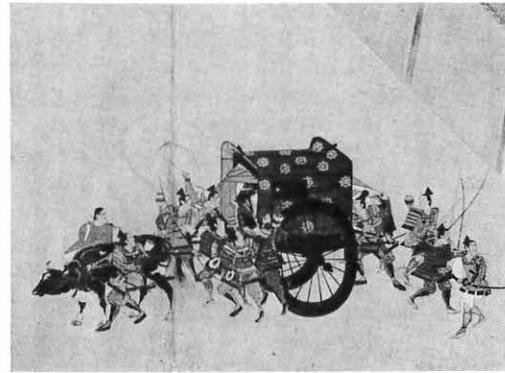


日本在来の牛、天然記念物の見島牛

しかも牛の唾液には尿素が含まれており、これが第一胃内微生物の活性を高めている。蛋白質代謝の最終産物である尿素は、人間の場合は腎臓から尿中へと排泄されるだけであるが、牛では涎れの中に出て第一胃へもどり、微生物の体へとり込まれることによって再利用されるのである。牛もだてに涎れをたらしているのではないのである。

☆ **牛・驚くばかり** 最近あまり耳にしない句であるが、広辞苑によると「物の黒いさま」を表現する字句だそうである。「牛つかむばかりの暗がり」などという表現も、牛が黒い動物ということが前提となっている。黄牛という黄褐色の牛が多い中国大陸や朝鮮半島では通用しない成句といえる。

わが国の代表的な肉用種、黒毛和種の毛色を見ても判るように、わが国の古い在来牛は黒い毛色のものが多かった。歌舞伎「菅原伝授手習鑑」にでてくる在郷唄に、車を引く牛をほめて「天角地眼一石六斗二升八合」とはやす所がある。天角とは上方を向いた角、地眼は下を向いた眼で、その牛の資質・性質の良さをほめた言葉だが、後半は「一黒直頭耳升齒連」の語呂合わせで、全身黒色で頭が平直、耳が小さく緊っていて咀嚼力の大きな反芻の盛んな個体という意味である。黒一色の牛が尊ばれていたことがこれからも推察できる。しかし平治物語絵巻などの車牛には黒白斑の牛が描かれているし、四国・九州には赤牛が多かったのだから、すべてが黒牛だった訳ではない。



国宝「平治物語絵巻」

☆ **九牛の一毛** たくさんの牛の中の本の一本の毛の意味で、ほんの僅かなものたとえである。

黒毛和種では皮膚の1平方センチ当たり、雌で平均2469本、雄で平均1958本の毛が生えている。体重500kgの牛の体表面積は約5.68平方メートルある。一頭の牛にだいたい何本の毛が生えているか？そして九牛を文字通り9頭と受けとって全体で毛が何本か？お暇な方は計算してみてください。九牛の一毛がいかにかに僅かなものが実感できるだろう。

「学ぶ者は牛毛の如く、成る者は鱗角の如し」という中国の諺もある。努力する者は多くても成功者の数は少ないことをいっているのだが、キリンの角は主角の他に前角、後頭角を加えて最高5本。したがって成功率はたいへんに厳しい数字といえる。

☆ **牛の角を蜂が刺す** なんの痛痒も感じないこと。前半を「鹿の角」と置き換えた語も同義で用いられているが、牛の角と鹿の角ではだいぶ違う。

牛科の別名を洞角科と呼称することからも判るように、牛の角は前頭骨と癒着した角突起を中心にして、皮膚の角化した中空の角鞘がこれを被ったもので、抜けかわることなく一生伸びつづける。これに対して鹿の角は角突起自体が裸出しており、毎年一回抜け落ちる。新生の角は、初め皮膚をかぶっていて袋角といわれ、表皮には血管も分布している。鹿もベルベットのような皮膚で覆われた袋角を蜂に刺されたら、きっと跳び上るのではないだろうか？この語句はやはり「牛の角」でなければならぬようだ。

☆ **牛耳を執る** ふつう「牛耳る」という動詞として使われる。中国の古代、諸侯が会盟した折、盟主が牛の耳をとってこれを裂き、その血をすすり合っけて誓いを立てた故事から、団体や党派の首領となることをいう。

牛の耳といえば、スペインの国技「闘牛」では、闘牛士（マタドールといい、トリアドールという言葉は使わない）がみごとに技を示すと、観衆の拍手と「オーレー」の叫びに応じて主催者は最後に黒牛の耳を切りとって与える。美技の程度によって片耳だったり、両耳だったり、または尾がつけ加えられたりする。

私は耳が与えられることを「猛牛をよくぞ牛耳った」という意味かと一瞬、考えたのだが、これはスペイン人には通じない駄洒落である。

☆ **牛の歩み** のろのろとものごとの進み方の遅いことをいう。国会での「牛歩戦術」はその代表例である。使役に用いる家畜の歩行速度は、ふつう1秒間に歩行する距離で示される。仕事の種類や家畜の疲労の状態によりかなり影響されるが、水田耕作では、馬は毎秒1.1m、牛は毎秒0.7m、畑地耕起では馬1.4m、牛1.1m前後である。



横山大観図「村童観犢斎」

このような牛のスピードの遅さから、戦前の日本では耕作適期の短い東北・北海道地方では馬が農作業に用いられることが多かったのである。「牛を馬に乗りかえる」(好都合なものに切替えるの意) などという話もこの両者の速度の差から出たものであろう。もっともこれは平地の場合で、峠道や山道での使役となれば、馬は牛に及ばぬことはいうまでもない。

「牛飲馬食」「牛首を懸けて馬肉を売る」「女賢しうして牛売り損う」「遅牛も淀、早牛も淀」「牛を喰うの氣」「暗闇から牛を引き出す」……

まだまだ牛に因む語句はたくさんあるが、このまま続けては、それこそ「牛の涎れ」になってしまう。読者諸兄のあらたまの年を寿ほぎつつ、この辺で筆をおくことにする。

(東京大学教授)

動物なんでも相談室 ⑧

今年のエトである牛についていろいろ教えてください。

① 牛の名前の由来は

牛という言葉の語源としては、大獣(オウシシ)がウシになったとか、使役獣を意味する打獣(ウツシシ)がウシになったとかいわれていますが、さらにウクシュ(アイスランド語)の振りかける、授精するという意味の語源からきているという説もあります。なお、ウクシュはオックス(雄牛)の語源でもあります。

② 牛はなぜ口をいつもモグモグさせているのですか。

この口をもぐもぐさせる行為を専門的には反すうとよんでいます。これは一旦食べた物をもう一度胃から戻してかみ直しをしているものです。牛は胃が4つに分かれており、一番目の第一胃から第二胃に食べた物が移った後、これがかたまりにされて口へ戻され、再び飲みこまれて第三胃へと入ります。この反すうのおかげで繊維質の多い草などでも栄養分として吸収していただけるのです。しかしビニールやナイロンなどの化学繊維はさすがに消化しきれず、時には誤まって食べたこれらのビニール類が胃の中につまって死を招く原因にもなります。

③ 牛の足の指の数は2本なのですか。

牛は偶蹄目ウシ科に分類されています。偶蹄というのは、蹄の数が偶数ということです。地面につく2本の蹄を主蹄といい、その両側の少し上にある2



(イラスト: 藪野 幸司)

本を副蹄とか、側蹄とかいう名で呼んでいます。

主蹄は人間でいうと中指と薬指にあたり、副蹄は人さし指と小指にあたります。ですから厳密にいうと牛の指の数は4本といえるでしょう。

④ 牛はどの位ミルクを出すのですか

乳牛として一番有名なのは、ホルスタインという種類ですが、この牛は一年間に4,500~5,000kgもの



(イラスト: 山下 奉之)

ミルクを出します。優秀なものでは10,000kgもだすのがあるようですが世界最高記録になると19,000kgと、とてつもない量です。

⑤ 角のない牛もいるのですか

家畜としての牛は用途によって乳用種、肉用種、役用種等にわけることができますが、肉用種の中に無角和種や、無角ヘヤーフォードなどの角のない品種の牛もいます。

⑥ よくエトの動物に性格が似るなどいいますが、牛年生れの人にはどんな性格なのでしょう

ともあれ、牛ほど人間が世話になっている動物はありませんね。しかし、そのような牛も大阪近郊ではほとんど見かけることがなくなりました。動物園でも牛や豚の家畜も積極的に展示していく必要がありそうです。

(回答: 大野 尊信)

動物園ニュース

§ 夜行性動物舎オープンへ

昨年8月に夜行性動物舎が完成したことは、10月号のニュースでお知らせしましたが、いよいよ開園70周年記念行事の第1弾として、1月15日に開館式と一般公開を行なうことになりました。

コの字状に一方通行となり、周辺に13室の展示室と、中央に2室及び2つの小ケースによるネズミなどの小動物用展示スペースと合わせて、17種61点が展示されることになっています。



いよいよ動物の搬入が12月2日から始まり、第1陣として従来から飼育していたハリモグラ、アオバズク、ムササビが新居に落ち着きました。キーウ3羽も12月10日に新居へ移しました。新着動物の方は、スローロリス、ショウガラゴ、ヨザル、キンカジュウ、インドオオコオモリの5種16点が到着し、12月22日までは



すべての動物が搬入される予定になっています。新し ショウガラゴ

い夜行性動物舎の開館を御期待下さい。

§ 新着動物

夜行性動物舎開館のための新着動物以外にも、いくつかの動物が入園しました。昨春完成したキジ舎では一般公開後、ミカドキジ、ビルマカラヤマドリメスがそれぞれ死亡し、寂しくなりましたが、11月26日それぞれメス1羽ずつが来園しました。検査終了後、12月2日からキジ舎での展示を開始しました。ビルマカラヤマドリは、同居させたところ、しばらく互いに警戒し合っているようでしたが、同居はうまくいきました。ミカドキジの方は、しばらくの間オスを隔離し、メスを展示場に慣らしたあと12月6日に同居させましたが、こちらもうまくいって

.....*.....*.....*.....*.....*.....*

現在の飼育動物数

(1984年11月30日現在)

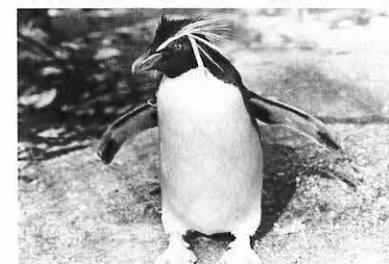
哺乳類	11目	102種	426点
鳥類	19目	185種	607点
爬虫類	3目	32種	90点
計	33目	319種	1,123点



ミカドキジ

るよう
ですの
で、両
者共今
春の繁
殖は十
分期待
できそ
うです。

また、イワトビペンギン2羽が、12月10日入園しました。イワトビペンギンは、頭部にかざり羽根のある美しいペンギンで、従来からいるものと合わせて7羽になりました。名前が示すように、ピョンピョンと、とびまわる動作はたいへんかわいらしく、6種いる当園のペンギンの中でもたいへん人気のあるペンギンです。従来からヒナはフ化するのですが、うまく



イワトビペンギン

育って
いませ
んので、
この2
羽を含
めうまく
繁殖を
成功
させたい
ものです。

§ エトのおもちゃ展開催

毎年、恒例のエトにちなむおもちゃ展が、1月2日から31日まで開催されます。寝屋川市在住のおもちゃの動物園長吉田平七郎氏提供による、エトのおもちゃ展も今年で20回目をむかえ、ますます充実した展示が行なわれています。日本の郷土玩具や世界13ヵ国200点のウシのおもちゃが展示されていますので、ぜひご覧ください。

§ 開園70周年

1915年(大正4年)1月1日、大阪府立博物館から動物の移管を受け、天王寺公園の現在地に動物園を開設して以来、今年で満70年を迎えました。戦争中の猛獣処分などの不幸な歴史をのりこえ、開園時2.6haあまりだった動物園の面積も、何回かの拡張により10ha余りとなりました。

本年度はこの70周年を記念して、1月15日の夜行性動物舎のオープンを皮切りに、この1年間もりだくさんの行事、催物を行っていく予定です。どうぞご期待ください。

.....*.....*.....*.....*.....*.....*

* 休園日のお知らせ *

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。3月までの休園日は下記の通りです。
1月21日(月)、2月18日(月)、3月18日(月)、
開園時間は午前9時30分~午後5時で、午後4時に切符売止めになります。

すてき満喫

近鉄クレジットカード



- 全国の近鉄百貨店グループ・都ホテチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 入会資格は20歳以上で2年以上お勤め、または自営の方です。

近鉄百貨店 お申込み・お問合せは各店クレジットセンター
アベノ店・上本町店・東大阪店・奈良店・西京都店・東京店

近鉄百貨店グループ

四日市近鉄・京都近鉄・岐阜近鉄・枚方近鉄・和歌山近鉄・近鉄松下(徳山)・別府近鉄・三交百貨店(松阪・伊勢)・近鉄東海ストア

ひかりのくに

監修・阪口浩平
指導・宮武頼夫

オールカラー

むし

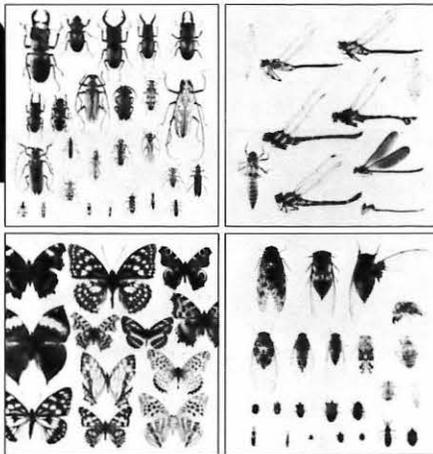
くらしとかいかた

今まで、気にもとめなかつた自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。

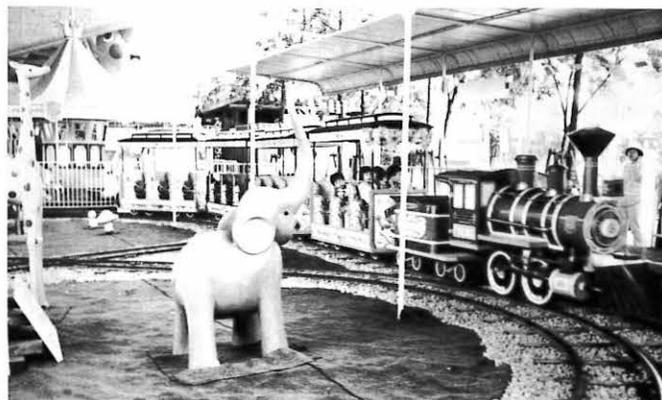
きつとすばらしいことに出会えるはずだ。

85・変形
84ページ 580円

ひかりのくに株式会社
〒543大阪市天王寺区上本町3-2



たのしいのりものが待っています。



1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
……1割引

久竹娛樂株式会社
TEL (06) 541-3112

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

天王寺動物園の機関紙

月刊 **なきごえ**

ご購入をお奨めします。

年間購読料 1,100円 (含、郵送料)

お申し込みは、**大阪市天王寺動物園協会**へ

TEL 06-771-0201

世界初の最高感度

(カラープリント用フィルム)

1600 新登場!

カメラの大林

桜橋本店 ☎341-8091
三番街店 ☎372-5031



フジカラー HR 1600

ISO1600/33° 135-24枚撮

天王寺動物園

ZOO GUIDE の

ご購入をおすすめします
(1冊 ¥450)
園内各売店にあります

あらゆる動物に愛の手を!

社団法人 大阪動物愛護会

全国の愛犬家の共感を呼ぶ
無比の愛犬歌集 (絶賛再版)

歌集 犬の歌

動物文学会主宰
平岩米吉著 (直接申込)

(天金美装・箱入)
B6判・270頁
2500円・〒不要

著者が、約40年の間に、共に暮した70余頭の犬の生と死を歌った419首を収録。同時に、その誕生より老齢に至る写真47図を収め、犬の一生の生態写真集でもある。

動物文学会 〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2
電話(03)717-1659・振替東京5-9800

日本図書館協会選定
全国学校図書館選定

狼

その生態と歴史
犬科生態研究所長
平岩米吉著

A5判・320頁・
口絵挿絵等140図
定価2800円・〒300円

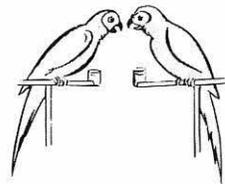
待望の日本狼の正史ついに完成!
〔改訂四版〕

☆犬科動物の研究者として、当代随一の著者が、数十年にわたり収集した正確な資料を、生態学の目をもって描いた空前の書。
☆日本狼は、大口の真神とあがめられた古代より、のちには病狼と恐れられ、やがて絶滅に至るまでの経緯を詳述。

主な目次

序狼への幻想と現実	5 狼の伝説
1 犬科の分類と解説	6 日本狼の特徴
2 犬と狼の関係	7 日本狼の絶滅
3 日本狼の歴史	終狼を飼った人々
4 狼狩の記録	

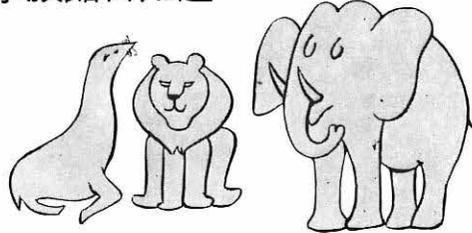
発売 (株)池田書店 東京都新宿区弁天町43番地
振替・東京4-165425



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円



有限会社 吉川商会

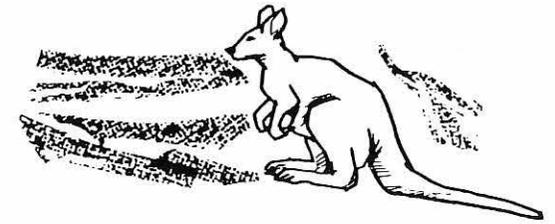
本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

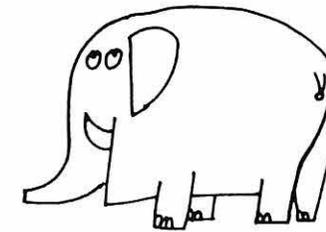


……………ぼっちゃん
……おじょうちゃん
どうぶつえんへ……………
いらっしやいませ……………
ごきゅうけいは……………
おしょくじは……………

動物園内北園 中央売店

☎ (06) 771-0973

天王寺動物園内



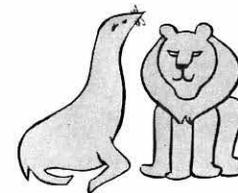
南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 (06) 771-7110番

園内でのお写真は…

動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機しておりますのでご説明に伺いました際は、よろしくお願い致します。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444

新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト
の名コンビ



自然の
おいしさ



雪印ヨーグル

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

なきごえ 昭和60年1月10日発行（毎月1回15日発行）第21巻 第1号 （通巻233号）

編集 / 大阪市天王寺動物園

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

電話 大阪 (06) 771-0201

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

振替口座 大阪 37823

1年継続 (12部) 1,100円 (送料共)

編集委員

土井 良彦	伊東 重朗	小出 雅三	樽本 勲	中川 哲男	前田 豊彦
宮下 実	長瀬健二郎	榊原 安昭	森本 委利	大野 尊信	葭谷 文彦
農本 武志	野口 秀高	仲谷 登	柴田 総	兼坂 雅浩	堀 弘
大川 光雄					